

連続鉄筋コンクリート工法 (CRCP)



連続した鉄筋を使ったコンクリート舗装工法で、走行時の振動や騒音を抑えることができ、長寿命化も期待できます。

概要

連続して設置した縦方向鉄筋でコンクリートの横収縮クラックを分散させる機構により横収縮目地を全く設けない構造のコンクリート舗装です。

特長

- ▶ 横目地を設けないため、振動や騒音が軽減され車両の走行性が向上します。
- ▶ コンポジット舗装のホワイトベースとして用いると、リフレクションクラックの発生を抑制します。

適用場所

- ▶ 車道（高規格道路、一般道路、特にトンネル部）
- ▶ 空港（エプロン等）
- ▶ 港湾（コンテナヤード等）



施工状況

CRCP : Continuously Reinforced Concrete Pavement